

六甲砂防事務所における砂防管内の特性や、現在進められている砂防事業の中で様々な現場実習を体験し、砂防事業の役割と取組を理解していただくために「キャンプ砂防2016in 六甲」を開催し、8月1日～8月5日にわたり3人の学生に学んでいただきました。

○六甲砂防の現場を体験

今年のキャンプ砂防は体験型のメニューを中心に実施し、5日間にわたり現場を中心に様々な実習をしていただきました。

主な実習として、1日目は土石流実験装置の組立てと操作を行い砂防施設の効果を学習し、2日目は斜面の土砂や水の動きなどの観測を目的に設置している、斜面崩壊観測機器の見学と地下水の試料採取を行いました。3日目は現地調査後に堰堤の配置計画を行い、4日目には森づくり活動で植樹した樹木生育状況の確認を行いました。砂防の知識が少ないという学生方もいましたが、実習していただくうちに、砂防事業の役割や取組を理解し、興味をもってもらうことができました。

【行程】

- 8/1 (月) 開講式、事業概要説明、模型実験
- 8/2 (火) 斜面崩壊観測機器現地踏査、剣谷第二堰堤他見学
- 8/3 (水) 多聞寺堰堤(その3) 工事見学、堰堤配置計画実習
- 8/4 (木) 森づくり活動実習、芋川谷山腹(その3) 工事見学
- 8/5 (金) 報告会、閉講式



【事務所内】

土石流模型実験 (1日目)



【湯森・本住吉神社】

斜面崩壊観測機器現地踏査 (2日目)



【多聞寺堰堤(その3) 工事】

生コンクリート受入れ検査 (3日目)



【事務所内】

堰堤配置計画実習 (3日目)



【芋川谷山腹(その3) 工事】

現場見学 (4日目)



【事務所内】

閉講式 (5日目)

○キャンプ砂防生の感想

- ・大学では体験出来ない現場見学や調査を行えてとても楽しかった。またハード対策だけではなく、ソフト対策の事業も体験したい
- ・現場実習の中で、普段の生活では立ち入れない場所に入り、貴重な体験ができ研修の成果となった
- ・砂防に関する知識があまりないまま参加したが、基礎知識があればより深く内容を理解できたと思う

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
六甲砂防事務所 調査課 TEL: 078-851-0535

